令和3年度 広島高速5号線温品JCT下部工事

設当初

広島高速道路公社

図 面 目 録

工事名:令和3年度 広島高速5号線温品JCT下部工事

図番	図面名称	枝番
1	橋梁位置図	
2	温品JCT 全体平面図	
3	C・Dランプ拡幅橋 全体平面図	
4~6	C・Dランプ拡幅橋 橋梁一般図	(その1~3)
7~8	中山P1橋脚 補強構造図	(その1~2)
9~19	中山P1橋脚 補強配筋図	(その1~11)
20~21	中山P1橋脚 鋼管ソイルセメント杭詳細図	(その1~2)
22~23	P5橋脚 補強構造図	(その1~2)
24~34	P5橋脚 補強配筋図	(その1~11)
35~37	P5橋脚 鋼管ソイルセメント杭詳細図	(その1~3)
38~39	P4橋脚 補強構造図	(その1~2)
40~52	P4橋脚 補強配筋図	(その1~13)
53~54	P4橋脚 鋼管ソイルセメント杭詳細図	(その1~2)
55~56	P3橋脚 補強構造図	(その1~2)
57 ~ 64	P3橋脚 補強配筋図	(その1~8)
65~66	P3橋脚 鋼管ソイルセメント杭詳細図	(その1~2)
67~69	DP3橋脚 構造一般図	(その1~3)
70~83	DP3橋脚 配筋図	(その1~14)
84~85	DP3橋脚 鋼管ソイルセメント杭詳細図	(その1~2)
86~87	CP4橋脚 構造一般図	(その1~2)
88~98	CP4橋脚 配筋図	(その1~11)
99~100	CP4橋脚 鋼管ソイルセメント杭詳細図	(その1~2)
101	既設床版•壁高欄切断撤去概要図	
102	C・Dランプ拡幅第1橋 下部工排水装置	
103~104	C・Dランプ拡幅第1橋 下部工検査路	(その1~2)
105~108	排水構造物 撤去•復旧計画図	(その1~4)
109	残置杭 撤去図	
110	CP4橋脚 遮断矢板工計画図	

図番	図面名称	枝番
		NH

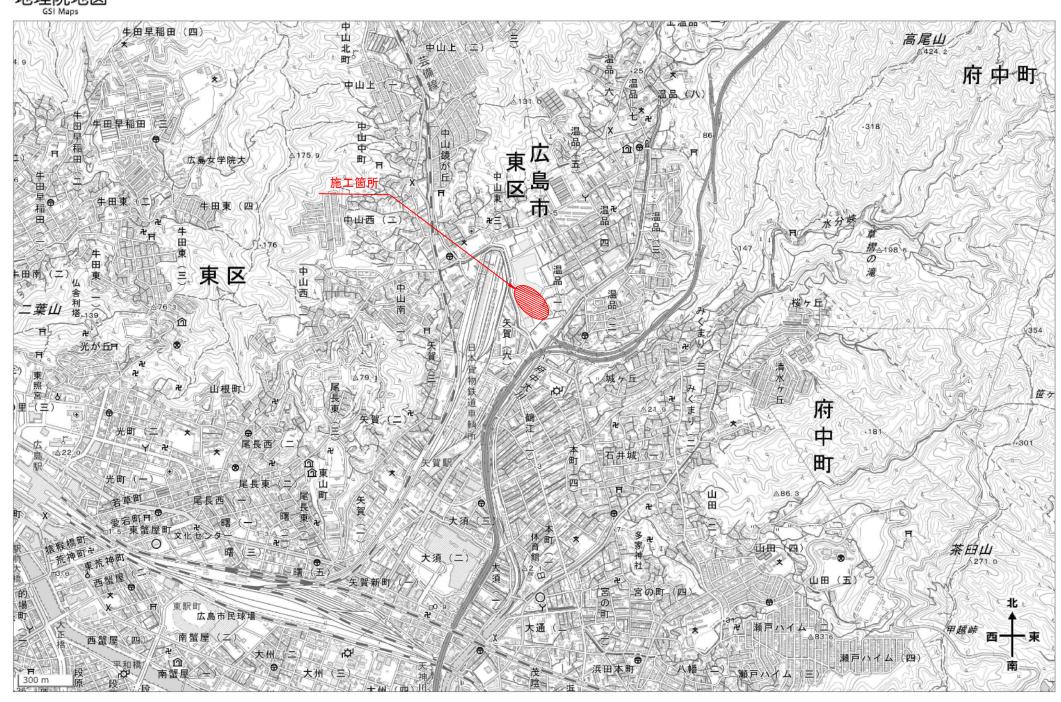
図番	図面名称	枝番

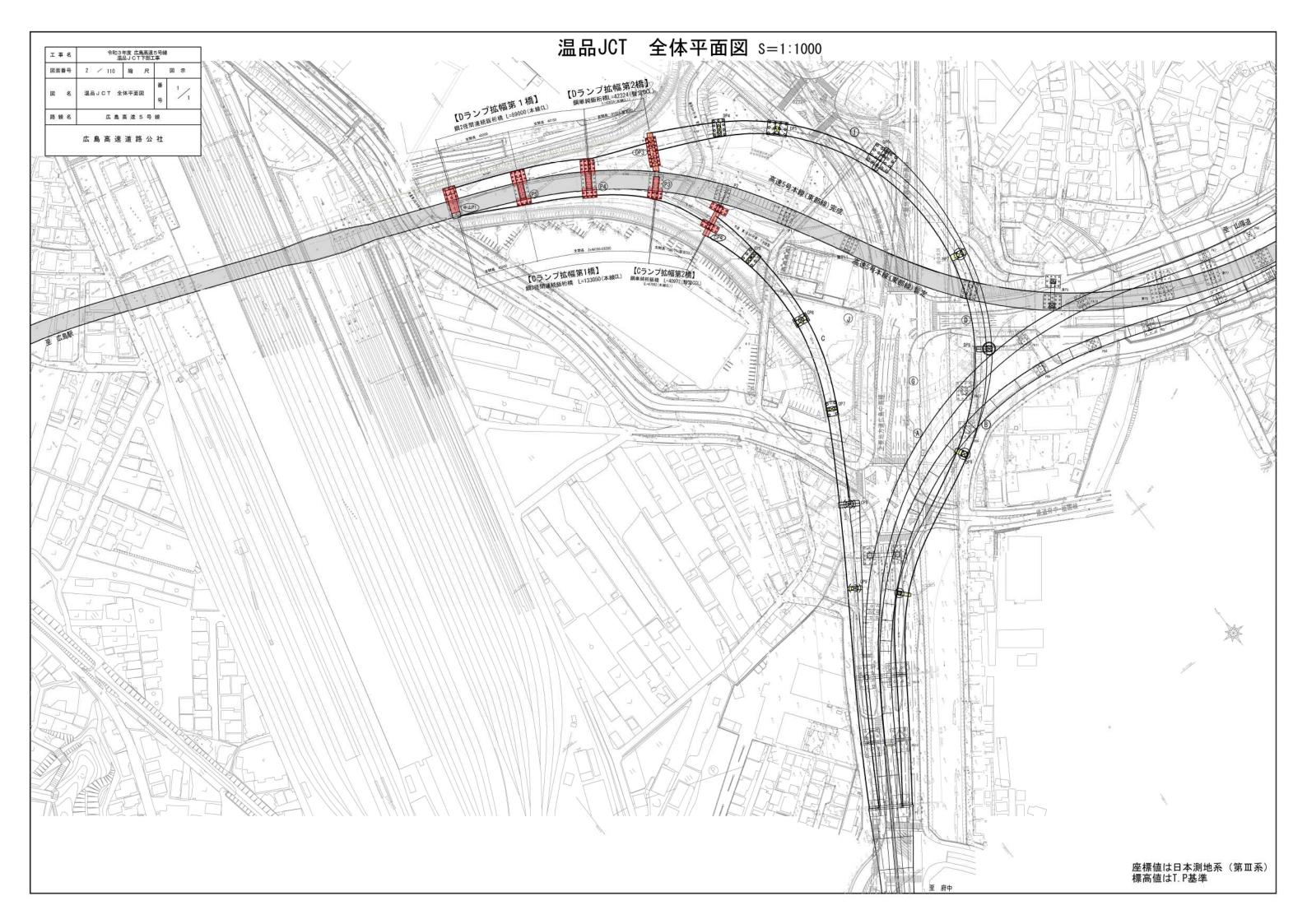
図番	図面名称	枝番

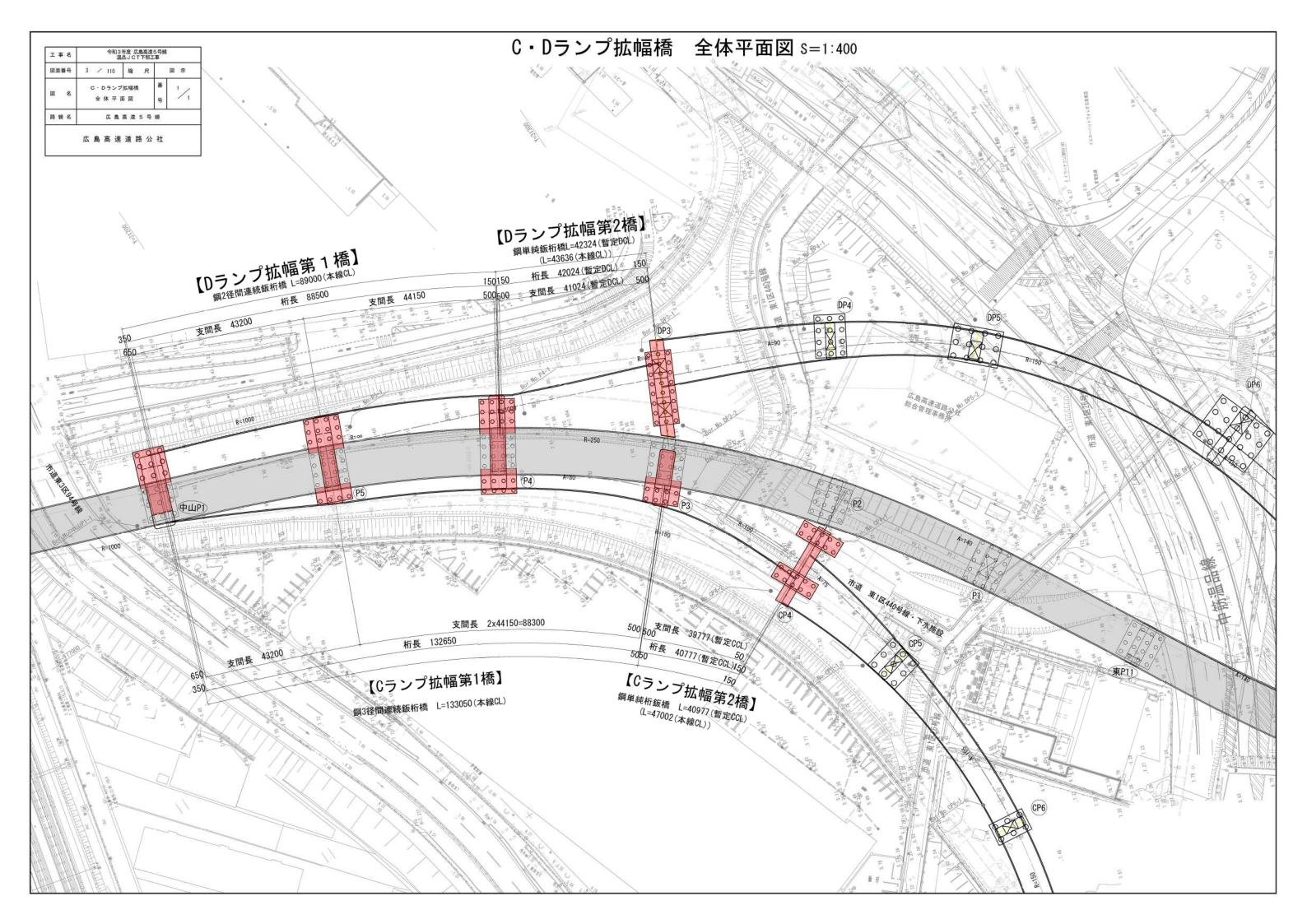
工事名	令和3年度 広島高速5号線 温品JCT下部工事
図面番号	1 / 110 縮 尺 図示
図名	橋梁位置図 号 1
路線名	広島高速5号線
	広 島 高 速 道 路 公 社

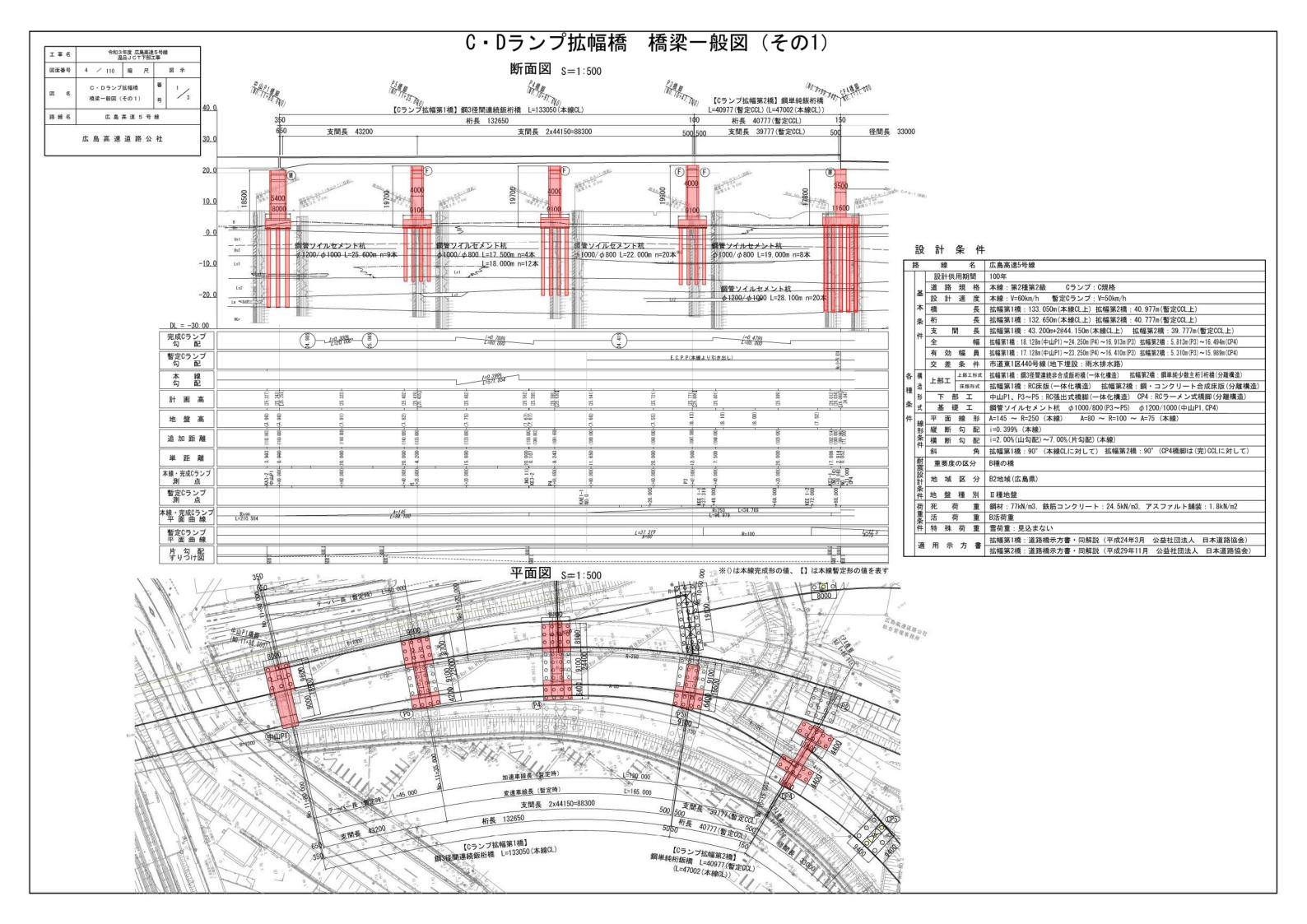
橋梁位置図

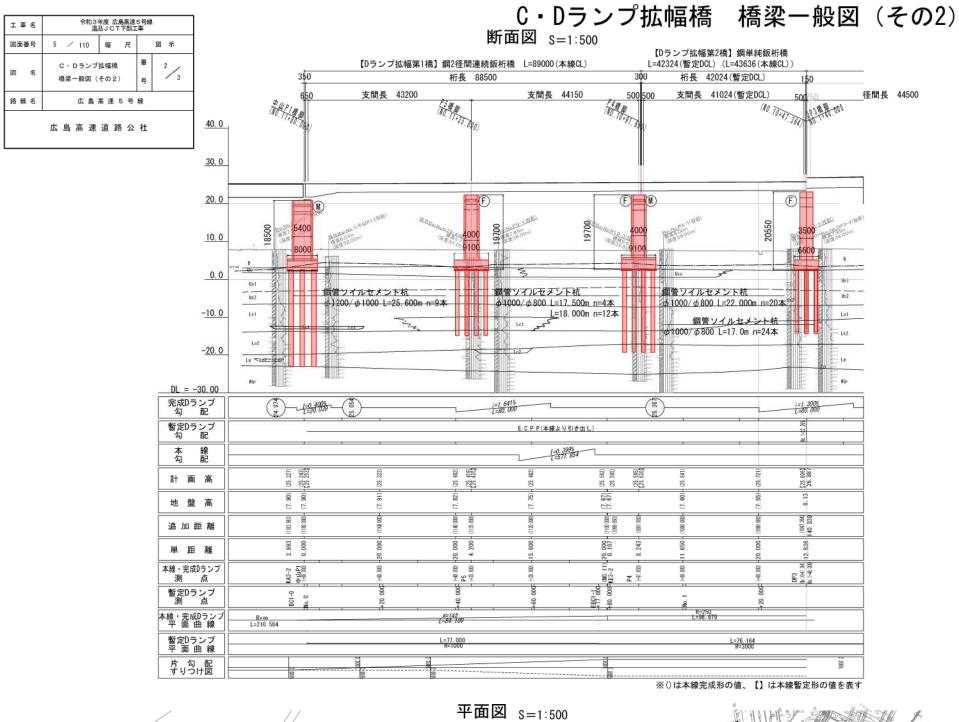
地理院地図 GSI Maps











平面図 S=1:500 (Dランブ拡幅第1種) (Dランブ拡幅第1種) (Dランブ拡幅第2種) (関連的 (Dランブ拡幅第1種) (Dランブ拡幅第2種) (Dランブ拡幅第2種) (Dランブ拡幅第2種) (Dランブ拡幅第2種) (Dランブ拡幅第2種) (Dランブ拡幅第1種) (Dランブ拡幅第2種) (Dランブ拡幅第1種) (Dランブは同じの) (Dランブは同じの) (Dランブは同じの) (Dランブは同じの) (Dランブは同じの) (Dランブは同じの) (DDD) (DDD

設 計 条 件

2	烙		線	- 1	名	広島高速5号線
	\Box	設計供用期間			間	100年
	基	道	路	規	格	本線:第2種第2級 Dランプ:C規格
		設	計	速	度	本線: V=60km/h 暫定Dランプ: V=50km/h
	本	橋	500.1	1/22/2	長	拡幅第1橋:89.000m(本線CL上) 拡幅第2橋:42.324m(暫定DCL上)
	条	桁			長	拡幅第1橋:88.500m(本線CL上) 拡幅第2橋:42.024m(暫定DCL上)
	女 朋 臣			間	長	拡幅第1橋: 43.200m+44.150m(本線CL上) 拡幅第2橋: 41.024m(暫定DCL上)
	件-	全	全 幅		幅	拡幅第1橋: 18.128m(中山P1) ~24.250m(P4) 拡幅第2橋: 8.825(P4) ~20.007m(DP3)
		有	効	幅	員	拡幅第1橋: 17.128m(中山P1) ~23.250m(P4) 拡幅第2橋: 8.325m(P4)~19.506m(DP3)
		交	差	条	件	なし
各			上部工 上部工形式 床版形式		上形式	拡幅第1橋:銅2径間連続非合成鈑桁橋(一体化構造) 拡幅第2橋:銅単純少数主桁1桁橋(分離構造)
種	構造	上台			形式	拡幅第1橋:RC床版(一体化構造) 拡幅第2橋:鋼・コンクリート合成床版(分離構造)
_	形	下音	βI	標	脚	中山P1, P4~P5: RC張出式橋脚(一体化構造) DP3: RCラーメン式橋脚(分離構造)
条	式	基礎工 橋 脚		脚	鋼管ソイルセメント杭 φ1000/800 (P4~P5, DP3) φ1200/1000 (中山P1)	
件		支	承	条	件	可動・固定支承
ı	線形	平	面	線	形	A=145 ~ R=250 (本線) R=1000 ~ 3000 (暫定D)
		縦	断	勾	配	i=0.399%(本線)
	条件	横	断	勾	配	i=2.00%(山勾配)~7.00%(片勾配)(本線)
	14	斜			角	拡幅第1橋:90°(本線CLに対して) 拡幅第2橋:90°(DP3橋脚は(完)DCLに対して)
	耐震	耐 重要度の		の区	分	B種の橋
	設計	地	域	区	分	B2地域(広島県)
	条件	地	盤	種	別	Ⅱ種地盤
	荷重条件	死 荷 重		重	鋼材: 77kN/m3, 鉄筋コンクリート: 24.5kN/m3, アスファルト舗装: 1.8kN/m2	
		活	7	苛	重	B活荷重
	件	特	殊	荷	重	雪荷重:見込まない
	滴	用	示	示 方	書	拡幅第1橋:道路橋示方書・同解説(平成24年3月 公益社団法人 日本道路協会)
	Alte	т	*	/1	-	拡幅第2橋:道路橋示方書・同解説(平成29年11月 公益社団法人 日本道路協会)

